

平成28年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科（科目）名	技術・家庭
発行者名（番号）・教科書名	東京書籍（2） 新編 新しい技術・家庭
1 取扱内容	・教育基本法に定める教育の目的・目標等、学校教育法に定める義務教育の目標等及び学習指導要領に定める技術・家庭科の目標を達成するために、効果的に学習できる内容を適切に扱っている。
2 内容の選択及び扱い	・基礎的・基本的な知識及び技術が確実に習得できるように記述されている。 ・題材ごとの課題やねらいが把握しやすく、学習を通して、生徒が自発的に実践できるよう配慮されている。 ・各編とも他教科の学習や道徳と関連がある内容、小学校で学習した内容等を随所に盛り込み、系統的かつ教科横断的に指導できる配慮がされている。 ・学校の実情や生徒の興味・関心、家庭生活での活用を考慮に入れた実習が行えるように、実習・実験例が豊富に取り上げられ、弾力的に運用できるよう工夫されている。
3 内容の程度	・心身の発達段階と特性及び生活・経験を考慮し、生徒が意欲をもって基礎的・基本的な知識及び技術を習得できるよう配慮されている。
4 内容の構成及び配列	・内容の構成及び配列は学習の展開を考慮し、系統的・発展的に構成されている。写真、さし絵、図表、資料などを豊富に取り入れ、学習を効果的に進められるように配列されている。
5 創意工夫	・各編とも統一した学習の流れで構成され、学習する段階や目的がわかりやすく、生徒が自主的に学びやすいよう工夫されている。 ・各編で学習した内容を活用するために、実験、観察、レポートの作成や発表の場面を設定し、自分の考えを積極的に発表、表現できるよう工夫されている。 ・各編のおわりに「学習のまとめ」を設け、生徒が学習した内容を自己評価や実生活に活用する方法を考えることができるよう工夫されている。
6 使用上の便宜	・各編でページ右上に色別に章のインデックスが設けられ、学習段階がわかりやすいよう工夫されている。 ・写真や図表、イラストが適切に組み合わせて掲載されている。また、生徒に学習内容や注意事項などを、わかりやすく表示するなど工夫されている。 ・教科書のサイズがAB版で、紙面が広く、見やすい工夫がされている。 ・ユニバーサルデザインを意識し、読みやすく、見やすい工夫がされている。
7 その他	・伝統的な技術や文化について積極的に取り上げ、生徒が今日ある技術と日本の伝統・文化との関連に着目できるよう工夫されている。 ・生活をよりよくする意欲を引き出し、日頃から災害への備えに関する意識を高めるなど、学校における学習が家庭や地域社会における実践に結びつくよう配慮されている。 ・「実習の安全」について、実習前・実習中・実習後に分けて詳しくまとめてあり、生徒にもわかりやすく、作業の安全や事故防止の指導に活用しやすいように配慮されている。
総合的な評価	最も適している。

平成28年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科（科目）名	技術・家庭
発行者名（番号）・教科書名	教育図書（6） 新技術・家庭
1 取扱内容	教育基本法に定める教育の目的・目標等、学校教育法に定める義務教育の目標等及び学習指導要領に定める技術・家庭科の目標を達成するために、効果的に学習できる内容を適切に扱っている。
2 内容の選択及び扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各節の導入段階では、身近なものに関連づけた学習課題を提示し、生徒が自主的・自発的に学習できるよう配慮されている。</li> <li>・生徒の興味・関心にあわせてとりくむことができる系統的・発展的な学習内容が、適切にとりあげられている。</li> </ul>
3 内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文・課題・図表・写真などは、いずれも生徒の心身の発達段階と特性及び生活経験を考慮したものとなっている。</li> </ul>
4 内容の構成及び配列	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容の構成及び配列は、学習の展開を考慮し、系統的・発展的に構成されている。文章、さし絵、図表、写真、用語などの表記は、発達段階に応じた適切なものである。</li> </ul>
5 創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各章の終わりには、習ったことを整理し定着を図るために「まとめ」、「章末問題」が掲載され、生徒が各章での学習の振り返りをできるよう工夫されている。</li> <li>・写真や図表、イラストを用いて、生徒が作業を効率よく進めるとともに、内容を理解できるよう工夫されている。</li> </ul>
6 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表紙・製本とも丈夫であり、環境に配慮し、再生紙・植物性インキが使用されている。また、ユニバーサルフォント、ユニバーサルカラーを意識したデザインになっている。</li> <li>・学習しやすいようそれぞれの章の色帯がページに印刷されており、学習対象を見つけやすいよう工夫されている。</li> </ul>
7 その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能な社会の構築等に対応する観点から、環境の保全についての意識を高め、循環型社会に対応していく態度が身につくよう配慮されている。</li> <li>・作業の安全や衛生面については、調理・制作のそれぞれの実習について、そのつど生徒が理解しやすいよう配慮されている。</li> </ul>
総合的な評価	やや適している。

平成28年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科（科目）名	技術・家庭科
発行者名（番号）・教科書名	開隆堂（9） 技術・家庭
1 取扱内容	・教育基本法に定める教育の目的・目標等、学校教育法に定める義務教育の目標等及び学習指導要領に定める技術・家庭科の目標を達成するために、効果的に学習できる内容を適切に扱っている。
2 内容の選択及び扱い	・学習の導入では、「考えてみよう」や「やってみよう」、「話し合ってみよう」などの身近な課題を設定し、生徒が問題意識をもって主体的に学習に取り組めるよう配慮されている。 ・実習例は、基本的なものから応用的なものまで多様な例が扱われ、学校の実情や生徒の興味・関心に応じた弾力的な指導ができるよう工夫されている。
3 内容の程度	・心身の発達段階と特性及び生活・経験を考慮し、生徒が意欲をもって基礎的・基本的な知識及び技術を習得できるよう配慮されている。
4 内容の構成及び配列	・内容の構成及び配列は、学習の展開を考慮し、系統的・発展的に構成されている。文章、さし絵、図表、写真、用語などの表記は、発達段階に応じた適切なものである。
5 創意工夫	・各学習項目において、身につけたい「学習の目標」を示し、学習の節目でそれまでの中項目の到達状況を確認する「ふり返し」を設け、基礎的・基本的な知識及び技術が確実に習得できるように工夫されている。 ・様々なマークの使用により、学習課題、関連する内容、安全や衛生の注意、実習のポイント、情報機器の活用等わかりやすく示され、生徒が自主的に学習活動に取り組めるよう工夫されている。 ・各内容の最後に「学習のまとめ」を設け、生徒が自己評価や生活への応用ができるよう工夫されている。
6 使用上の便宜	・表紙が厚くしっかりしていて、3年間の実習での使用等も考慮し耐久性をもたせている。 ・カラーバリアーフリーデザインに配慮するとともに、大豆油インキや再生紙利用など環境にも配慮されている。 ・図（イラスト）と写真が適切に組み合わせて掲載されている。また、文字の大きさ、字間・行間及び書体は適切である。
7 その他	・消費者教育については、中学生の実態に応じた日常の消費生活を例にしながら、消費者としての自覚を高められるよう配慮されている。また、情報セキュリティ、情報モラルについて、分かりやすく丁寧にまとめられている。 ・本文各所の作業場面に「安全」マーク等をつけて、それぞれの作業での注意点について簡潔にわかりやすく示している。
総合的な評価	適している。